

平成 19 年度水産研究部研究評価委員会 事前評価結果

1. 日時 平成 19 年 9 月 21 日 午前 10 時半から午後 4 時まで

2. 場所 水産研究部 会議室

3. 評価対象の研究課題

研究課題名(1)「アユの減少原因の解明に関する研究」

研究課題名(2)「栽培漁業技術総合開発研究事業」

研究課題名(3)「英虞湾漁場環境調査」

4. 評価結果

研究評価委員会における評価結果の概要は以下の通りです。

(1)アユの減少要因の解明に関する研究

委員の方々から、アユを指標とした河川生態系の回復に関する研究の必要性、緊急性等について高い評価を頂いた。また、アユ資源の減少は全国共通の問題でもあることから、先駆的に取り組む他の研究機関等と連携を取りながら、効率的に研究を推進していくよう指摘を受けた。

(2)栽培漁業技術総合開発研究事業

委員の方々から、「新設された大規模中間育成場の効果的な利用を含め、各魚種の放流効果の増大につながる技術を早急に開発してほしい」との意見を頂くなど、研究の必要性、緊急性等について高い評価を得た。

(3)英虞湾漁場環境調査

委員の方々から、本事業は漁場環境の監視を目的としたモニタリング調査であり、その継続性、必要性は十分理解できるとの評価を頂いた。また、これまでの長期データを一度整理、解析し、その結果を踏まえて、現行の測点数や調査項目の妥当性を検証するよう指摘を受けた。